

# シリーズ菊池遺産

問い合わせ先 企画振興課  
0968(25)7250

## 菊池武重公墓所

菊池武重公は菊池13代当主です。1333年に父武時と鎮西探題を攻めて敗戦しますが、後醍醐天皇の建武の新政が始まると肥後守となります。以後、九州南朝の首脳として各地で北朝勢力と戦いましたが、1338年に死去し、東福寺下寺歓喜院(現在の墓所地)に葬られました。曹洞宗の高僧大智禅師の教えを受け談合制度を取り決めた血判文書「寄合衆内談の事」は菊池家憲として有名で、菊池神社の歴史館に展示されています。箱根竹下での足利直義との戦いでは、日本の槍の原型となる菊池千本槍を考案しました。



認定番号第特別 H25-2 号  
推薦者 亘区

よって行われていました。また、区の巨寿会の皆さんが清掃の奉仕活動を行っており、墓所は常にきれいに保たれています。

## 宣頓寺及び古塔碑群と大棟

合志氏の菩提寺である宣頓寺跡の御堂には、貞享4年(1687)作の木造地藏菩薩坐像と室町時代作といわれる韋駄天像2体が納められています。境内西側には、元龜3年(1572)に建立された、天正13年(1585)竹迫城落成後に没した合志親賢の逆修碑や、その翌年に没した息子合志高重の供養塔があります。



認定番号第特別 H25-3 号  
推薦者 上住古区

市指定天然記念物「宣頓寺の大棟」は、昭和43年に熊本県緑化推進委員会から「明治百年記念木」に指定された名木でもあり、巨大な枝ぶりで宣頓寺跡を包み込んでいます。

# 人権・同和教育シリーズ(113)

問い合わせ先 人権啓発課  
0968(25)7209

## 映画「ある精肉店のほなし」

地域人権教育指導員 稲田京子

20数年前、私は、屠畜の仕事にされている方のレポートを読んだとき、涙があふれました。歴史を振り返ってみても、死んだ牛や馬の革で作った武器や太鼓などは重宝され、屠畜の仕事は社会の中で欠かせない重要な職業であったはずですが、それにもかかわらず、牛馬を処理する仕事や皮革産業にたずさわっている人々に、偏見や蔑視の目を向けてきたこれまでの歴史があっただけに、職人らしい自信と誇りを持って仕事をされているその生き様に深く心を動かされたからです。屠場で働く人々が牛を愛おむように、苦しませないようにとこだわって一瞬のうちに屠る命がけの仕事であること、また、苦しまずに肉になったものはおいしくこだわっておられること、急所をはずして牛が暴れたらけがをするので危険と隣り合わせの仕事であることなど、見ようとしてこなかった自分にも気づかされました。

その後、県内の屠場や食肉センターを数カ所見学させてもらいました。あんなに美しい馬刺の工場周辺にも、以前は立ち退き要望の看板がありました。工場の人が

「はいーこちら菊池市消費生活センターですー」(33)

問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968(26)9450  
(月)～(金)午前10時～正午、午後1時～午後4時 商工観光課入り口



「うちは精肉店」を旭志公民館図書室で貸し出し中です！

ら、血液一滴も無駄にせず肥料にする工夫や、環境問題に配慮していること、また、自らの仕事についての自信や誇り、やりがいなどをわが子に語っていることなどをつぶさに聞くことができました。

2014年10月、旭志公民館で旭志人権文化のまちづくり協議会が主催し、旭志小・中学校PTA共催で、「ある精肉店のほなし」の上映会がありました。上映にあたって、牛がドスンと倒れるシーンを初めて観る人はショックではないだろうか議論になりました。それを聞かれたある牛の肥育農家の方が、「えっ！自分が食べている肉が、どうやって肉になるのか知らん人がいると？」と驚かれました。現実を知る絶好の機会だとさえ、上映会を開催することにしました。上映後の参加者の感想の一部です。

▼牛を飼養する畜産農家の一人として、屠畜した牛と真剣に向き合う姿に感動します。家族が仕事に誇りを持って、黙々と働く姿を美しく思います。

▼明るく強くたくましく、そして温かい家庭・地域のつながりを始めから終わりまで感じました。

た。北出さんの仕事への誇り、その一つひとつに目をそむけることなく見ることができました。

▼屠場で生きている牛を一打で殺してしまうシーンは、最初にわあと思ったけど、その一打がなければ食べられない。命を閉じてしまわなければならない。命を命をいただいているんだなあということに改めて思いました。

▼見るのが怖いと思っていましたが恥ずかしくありませんでした。人間が命をいだけ、自分の命をつないでいる。この命の重さ、そして食肉にたずさわる人々の自信と誇り、労働の尊さを改めて胸に刻みました。

# 菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

## 菊池わいふのひなまつり

期間 2月6日(金)～3月15日(日)  
折り紙教室や紙芝居などがあります。ストーンペイントなどの体験もできます。



昨年のひなまつり



ストーンペイント

※お断り 2月2日(月)～5日(木)は、館内清掃とひなまつり準備のため展示室を閉鎖します。

平成27年度の展示室の申し込みを受け付けています  
利用料金は1日1,600円です。詳しくはお尋ねください。足湯のある美術館で作品を展示してみませんか。

開館時間 午前9時～午後5時30分  
※期間中の閉館日はありません。

# わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

## 第九回紫光書初書道展 紫光書道会

期間 2月3日(火)～15日(日)  
紫光書道会主催の書初め書道展～小型条幅作品入賞入選の作品や、指導者の作品を展示します。

## 吊るしびな展示会 吊るしびな愛好会

期間 2月17日(火)～3月15日(日)  
楽しいひなまつりの行事に吊るしびなを添えました。女の子の健やかな成長と幸せの願いを込めた作品たちです。

## まちかど資料館企画展「菊池市の六地藏菩薩展」

期間 ～3月29日(日)  
県内にはおよそ400基の六地藏があるとされています。戦乱が続いた室町後期から地蔵菩薩に対する信仰が高まり、救済の手を伸ばしてくれる菩薩として祭られました。その六地藏菩薩の中から、いくつかの形式、種類などを紹介していきます。

開館時間 午前9時～午後5時  
※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)

## 菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先 きくちふるさと水源交流館 ☎0968(20)1002

### 地域を感じる「フットパス」

「フットパスをご存知ですか? イギリスが発祥の「森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと」。県内では美里町をはじめ、各地の特徴を生かした魅力的なフットパスが整備されています。

本市でも昨年9月に「きくちフットパス協議会」が発足しました。市内のフットパスに関わる地域・団体が連携した取り組みを始めています。昨年11月には「第一回フットパス体験会・七城温泉コース」を開催し、多くの大人に参加していただきました。

水源地区では、きくちふるさと水源交流館を起点とした約4km(所要時間約1時間半)、約7km(所要時間約2時間半)の2つのコースが体験できます。地域を感じ、自然を楽しみながら健康づくりができる菊池の「フットパス」、ぜひ歩いてみてください。



水源地区のフットパス

### SNSの落とし穴

今や誰でもネットを通じて世界中の人が発信する文章や画像、動画、音楽などの情報を入手し、また自分からもそれらの情報を発信することができます。

例えばネット上に公開されているホームページ、掲示板、ブログ(日記)など、その方法はさまざまですが、主に情報交換することを目的に、人と人がつながるための機能に特化したサービスを総合的に提供しているのが、SNS(ソーシャルネットワークキングサービス)です。

SNSに登録しプロフィールを公開することで、ネット上で友人などどつながり交流できるようになります。主なものとして、Facebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)、mixi(ミクシィ)、LINE(ライン)など

があり、日記やつばやきの機能を通じてさまざまな人と画像や文章で気軽にコミュニケーションが取れる会員制サービスです。最近ではインターネットの目的がSNSという人が増え人気のサービスとなっています。利用者が世界中で10億人を超えるS

### N S もあります。

SNSにはいくつかの種類があり、匿名性の高いものもあれば、実名登録が必要なものもあります。一般的には、匿名性の高いSNSほど情報のスピードは速くなりますが、発信されている情報内容の信頼性は下がると考えられています。

登録した個人情報や発信する内容を誰にどこまで公開するかなどを、すべて自分で細かく設定する必要があります。設定を誤ると思わぬ情報流出につながる可能性もあり注意が必要です。利用しようとする各SNSの設定方法や利用規約などを、登録前に十分理解してから利用するようにしましょう。

今回はSNSの落とし穴についてさらに深く説明します。消費生活センターでは、専門の相談員が常駐しています。相談は無料です。



相談にのり電話したはら